令和7年度

柴木農地災害復旧工事

仕 様 書

施工場所：　　安芸太田町大字柴木地内

特　記　仕　様　書（　個　別　事　項　）

第１章 総則

第１節　適用

１　本特記仕様書は、１／３６８柴木農地災害復旧工事に適用する。

２　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和６年８月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）

・特記仕様書（共通事項）（令和６年８月）広島県

※　土木工事共通仕様書、特記仕様書（共通事項）は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・その他関連規格類

第２節　法令及び条例等の遵守

１　次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

２　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

３　「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第３節　建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

１　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

２　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

３　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

４　工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

５　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

６　運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

７　確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

８　確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

９　建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地

(2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名

(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地

(4) 建設発生土の搬出量

(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10　建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11　受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12　受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13　建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合

(2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合

(3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード

(4) ９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第２章 施工条件

第１節　盛土

１　流用土　　（工事内流用）

本工事の施工により発生する土のうち、礫交り土20.4m3（地山土量）については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

第２節　建設副産物

１　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地）（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。
また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所　　（株）河本組　遊谷受入施設（山県郡安芸太田町遊谷）
運搬距離　　Ｌ＝３．３ｋｍ

２　建設資材廃棄物（搬出）　（再資源化施設）

当該工事により発生する建設資材廃棄物（コンクリート破砕片）は，公の関与する再資源化施設のいずれかに搬出するものとする。
また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。
したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所　　(株)河本組　木くず破砕施設・がれき類破砕施設　(安芸太田町大字川手)
運搬距離　　Ｌ＝３．２ｋｍ
受入可能時間等　　月曜日～土曜日　８：００～１７：００
提出調書等　　提出を義務付ける

なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，指定した建設副産物処分又は受入れ先への搬出が困難となった場合は，発注者と受注者が協議し変更の対象とする。

第３章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

積 算 情 報

工事名	柴木農地災害復旧工事		
執行年度	令和　7　年度	諸経費区分	農林 令和06年度
工種区分	ほ場整備工事	変更回数	
単価適用年月日	令和 7年 5月 1日付 農林	単価地区	21:安芸太田町(旧筒賀村･旧戸河内町)
機損適用年月日	令和 6年度 農林	歩掛適用年月日	令和 6年 8月 農林

補 正 情 報

施工地域及び 工事場所による補正率	共通仮設費 ‥‥‥‥‥‥ 中山間地域 現場管理費 ‥‥‥‥‥‥ 中山間地域
現場環境改善費	計上しない
冬期補正	設定区分無し
緊急工事補正	設定区分無し
前払支出割合区分	３５％を超え４０％以下
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合

本　工　事　費　内　訳　書

費　目　・　工　種　・　種　別　・　細　目	数　　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号	基　　準
ほ場整備工事01	1	式				
土工	1	式				処:
土工	1	式				処:
掘削 小規模 土砂 標準	93	m3			P　1 号	
床掘り 土砂 小規模	23	m3			P　2 号	
埋戻 人力まき出し 粘性土･礫質土 ﾀﾝﾊﾟ(区分Ⅰ)	10	m3			施　1 号	
盛土 土砂　小規模	20	m3			施　2 号	
人力荒仕上げ 礫質土	70	m2			施　3 号	
法面整形 盛土部 ﾚｷ質土､砂及び砂質土､粘性土 法面締固め無し 現場制約無し	31	m2			P　3 号	
土砂等運搬 小規模 ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂 3.5km以下 DID区間無 ﾀｲﾔ損耗費(良好)含む	83	m3			P　4 号	
処分費 土砂	83	m3				処:
構造物取り壊し工	1	式				処:

安芸太田町

本　工　事　費　内　訳　書

費　目　・　工　種　・　種　別　・　細　目	数　　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号	基　　準
構造物取り壊し工	1	式				処:
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 昼間 時間制約無 低騒音･低振動対策不要	6	m3			施　4 号	
殻運搬　コンクリート（無筋） 機械積込　運搬距離3.2km	6	m3			施　5 号	
処分費 コン殻（無筋）	14	t				処:
擁壁工	1	式				
ブロック積工	1	式				
ブロック基礎 裏コン10cm用　400*550	16	m			施　6 号	
コンクリートブロック積工 昼間 時間制約無 練積 裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ有	73	m2			施　7 号	
裏込砕石 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40､40～0mm)	42	m3			P　5 号	
すり付け工 雑石	17	m2			施　8 号	
張り芝工	1	式				
張り芝工	1	式				

安芸太田町

本　工　事　費　内　訳　書

費　目　・　工　種　・　種　別　・　細　目	数　　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号	基　　準
人工張芝	35	m2			P　6 号	
畦畔工	1	式				
畦畔工	1	式				
畦畔工 H150×W400	16	m			施　9 号	
仮設工	1	式				
仮設道路工	1	式				
仮設道路 W＝3.0	23	m			施　10 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				中山間地域
純工事費	1	式				

安芸太田町

本　工　事　費　内　訳　書

費　目　・　工　種　・　種　別　・　細　目	数　　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号	基　　準
現場管理費	1	式				中山間地域
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				金銭的保証を必要とする
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計						

安芸太田町

【 第　1 号 施工単価表 】

埋戻 人力まき出し　　10　　m3 当り

(粘性土･礫質土　　,ﾀﾝﾊﾟ(区分Ⅰ)　　)

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号	基　準
特殊作業員	0.34	人				
普通作業員	0.85	人				
諸　雑　費　（率＋丸め） 締固め労務費の%	10	%				
計						
単位当たり						

安芸太田町

【 第　2 号 施工単価表 】

盛土 土砂　小規模　　1　　m3 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号	基　　準
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	1	m3			P　7 号	
振動ローラ締固め 路体･築堤 ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式0.8～1.1t	1	m3			施　11 号	
計						
単位当たり						

【 第　3 号 施工単価表 】

人力荒仕上げ 礫質土　　10　　m2 当り

名　　称　・　規　　格	数　　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号	基　　準
普通作業員	0.12	人				
諸　雑　費　（丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【 第　4 号 施工単価表 】

構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工　　1　　m3 当り

(昼間 時間制約無　　,低騒音･低振動対策不要)

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号	基　　準
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし 構造物とりこわし工	1	m3				
諸　雑　費　（丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【 第　5 号 施工単価表 】

殻運搬　コンクリート（無筋）　機械積込　運搬距離3.2km　　1　　m3 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号	基　　準
ダンプトラック運搬(標準以外) 4t積級 ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.45(平積0.35) 運搬距離3.2km 軟岩 DID区間無し	1	m3			施　12 号	
計						
単位当たり						

安芸太田町

【 第　6 号 施工単価表 】

ブロック基礎 裏コン10cm用　400*550　　10　　m 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号	基　準
コンクリート ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	1.86	m3			P　8 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	6.5	m2			P　9 号	
計						
単位当たり						

安芸太田町

【 第　7 号 施工単価表 】

コンクリートブロック積工　　1　　m2 当り

(昼間 時間制約無　　,練積 裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ有　　)

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号	基　　準
昼間_ブロック積工【手間のみ】						
時間的制約なし ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工	1	m2				
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350, 8.5個/m2 参考質量41.2kg以上	1	m2				
生コンクリート 18-8-40 W/C60% 高炉	0.325	m3			施　13 号	
諸　雑　費　（丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

安芸太田町

【 第　8 号 施工単価表 】

すり付け工 雑石　　1　　m2 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号	基　　準
石材採取 雑石　控え35cm	1	m2			施　14 号	
石積(張) 積工 練石 玉石	1	m2			P　10 号	
生コンクリート 18-8-40 W/C60% 高炉	0.136	m3			施　13 号	
計						
単位当たり						

【 第　9 号 施工単価表 】

畦畔工 H150×W400　　10　　m 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号	基　　準
法面整形 盛土部 砂及び砂質土､粘性土 法面締固め有り 現場制約有り	0.9	m2			P　11 号	
盛土 人力まき出し 砂･砂質土 ﾀﾝﾊﾟ(区分Ⅰ)	5.4	m3			施　15 号	
計						
単位当たり						

【 第 10 号 施工単価表 】

仮設道路 W＝3.0　　1　m 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号	基　準
掘削 小規模 土砂 標準	0.47	m3			P 1 号	
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	0.47	m3			P 7 号	
計						
単位当たり						

【 第 11 号 施工単価表 】

振動ローラ締固め 路体･築堤 ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式0.8～1.1t　　100　　m3 当り

名　　称　・　規　　格	数　量	単位	単　　価	金　　額	明細単価番号	基　　準
振動ローラ運転(賃料) ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式0.8～1.1t	2	日				
諸　雑　費　（丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

安芸太田町

【 第 12 号 施工単価表 】

ダンプトラック運搬(標準以外) 4t積級 ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.45(平積0.35) 10 m3 当り

(運搬距離3.2km ,軟岩 DID区間無し)

名称・規格	数量	単位	単価	金額	明細単価番号	基準
ダンプトラック運転 4t積級 ﾀｲﾔ損耗状態 良好 損料補正なし	0.48	日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 13 号 施工単価表 】

生コンクリート 18-8-40 W/C60% 高炉　　1 m3 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	明細単価番号	基準
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%),高炉	1	m3				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 14 号 施工単価表 】

石材採取 雑石 控え35cm　　1 m2 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号	基　準
普通作業員	0.36	人				
計						
単位当たり						

【 第 15 号 施工単価表 】

盛土 人力まき出し　　10　　m3 当り

(砂･砂質土　　,ﾀﾝﾊﾟ(区分Ⅰ)　　)

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号	基　準
特殊作業員	0.34	人				
普通作業員	0.68	人				
諸　雑　費　(率＋丸め) 締固め労務費の%	10	%				
計						
単位当たり						

【 第　1 号 施工パッケージ 】

掘削 小規模　土砂 標準　　1　　m3 当り

名　　称　・　規　　格	金額構成比(%)	金　　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　　準
【機械】							
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[標準型･排対型:2次基準] 標準ﾊﾞｹｯﾄ 山積0.28m3[平積0.2m3]							
【労務】							
運転手（特殊）							
【材料】							
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1　土質 土砂			[J2] = 5　施工方法 上記以外(小規模)				
[J6] = 7　施工数量 標準							

【 第　2 号 施工パッケージ 】

床掘り　土砂 小規模　　1　　m3 当り

名　　称　・　規　　格	金額構成比(%)	金　　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　　準
【機械】							
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[後方超小旋回型・排対:2次] 標準ﾊﾞｹｯﾄ 山積0.28m3[平積0.2m3]							
【労務】							
運転手（特殊）							
普通作業員							
【材料】							
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1　土質 土砂			[J2] = 5　施工方法 上記以外(小規模)				

安芸太田町

【 第　3 号 施工パッケージ 】

法面整形　盛土部 ﾚｷ質土､砂及び砂質土､粘性土　　1　　m2 当り

(法面締固め無し　　,現場制約無し　　)

名　　称　・　規　　格	金額構成比(%)	金　　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　　準
【機械】							
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014							
【労務】							
普通作業員							
運転手（特殊）							
土木一般世話役							
【材料】							
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1　整形箇所 盛土部			[J2] = 2　法面締固めの有無 法面締固め無し				
[J3] = 2　現場制約の有無 現場制約無し			[J4] = 2　土質 ﾚｷ質土､砂及び砂質土､粘性土				

安芸太田町

【 第　4 号 施工パッケージ 】

土砂等運搬　小規模 ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂　　1　　m3 当り

(3.5km以下 DID区間無　,ﾀｲﾔ損耗費(良好)含む　)

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　準
【機械】							
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 4t積級							
【労務】							
運転手（一般）							
【材料】							
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2　土砂等発生現場 小規模 [J3] = 1　土質 土砂(岩塊･玉石混り土含む) [JD] = 5　運搬距離 3.5km以下			[J2] = 5　積込機種･規格 ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3) [J4] = 1　DID区間の有無 DID区間無				

安芸太田町

【 第　5 号 施工パッケージ 】

裏込砕石　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40､40～0㎜)　　1　　m3 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　準
【機械】							
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014							
その他(機械)							
【労務】							
普通作業員							
特殊作業員							
運転手（特殊）							
土木一般世話役							
その他(労務)							
【材料】							
再生クラッシャラン 40～0㎜							
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油							

【 第　5 号 施工パッケージ 】　　（続　き）

裏込砕石　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40､40～0mm)　　1　　m3 当り

名　　称　・　規　　格	金額構成比(%)	金　　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　　準
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 3　砕石の種類 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC-40､40～0mm)							

【 第　6 号 施工パッケージ 】

人工張芝　　1　　m2 当り

名　　称　・　規　　格	金額構成比(%)	金　　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　　準
【労務】							
普通作業員							
土木一般世話役							
【材料】							
張芝 幅100cm,ワラ付							
【端数調整】							
[条件] [y1] = 1　芝規格 幅100cm ﾜﾗ付							

【 第　7 号 施工パッケージ 】

積込(ルーズ)　土砂 小規模(標準)　　1　　m3 当り

名　　称　・　規　　格	金額構成比(%)	金　　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　　準
【機械】							
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[標準型･排対型:2次基準] 標準ﾊﾞｹｯﾄ 山積0.28m3[平積0.2m3]							
【労務】							
運転手（特殊）							
【材料】							
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1　土質 土砂			[J2] = 4　作業内容 小規模(標準)				

【 第　8 号 施工パッケージ 】

コンクリート ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設　小型構造物　　1　　m3 当り

(18-8-40高炉60%　　,一般養生　　)

名　　称　・　規　　格	金額構成比(%)	金　　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　　準
【機械】							
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014							
その他(機械)							
【労務】							
普通作業員							
特殊作業員							
土木一般世話役							
運転手（特殊）							
その他(労務)							
【材料】							
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%),高炉							
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油							

【 第　8 号 施工パッケージ 】　　（続　き）

コンクリート ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設　小型構造物　　1　　m3 当り

(18-8-40高炉60%　　,一般養生　　)

名　　称　・　規　　格	金額構成比(%)	金　　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　　準
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2　構造物種別 小型構造物 [N1] = 14　ｺﾝｸﾘｰﾄ規格 18-8-40(高炉)W/C60% [N3] = 1　生ｺﾝ小型車割増 小型車割増なし			[J9] = 2　打設工法 ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設 [J5] = 2　養生工の種類 一般養生				

安芸太田町

【 第　9 号 施工パッケージ 】

型枠　一般型枠 小型構造物　　1　　m2 当り

名　　称　・　規　　格	金額構成比(%)	金　　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　　準
【労務】							
型わく工							
普通作業員							
土木一般世話役							
その他(労務)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1　型枠の種類 一般型枠			[J2] = 2　構造物の種類 小型構造物				

【 第　10 号 施工パッケージ 】

石積(張)　積工 練石 玉石　　1　　m2 当り

名　　称　・　規　　格	金額構成比(%)	金　　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　　準
【機械】							
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排対型1,2,3次 低騒音							
【労務】							
普通作業員							
運転手（特殊）							
石工 [参考値]							
土木一般世話役							
【材料】							
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1　積張の区分 積工			[J2] = 1　構造区分 練石				
[J3] = 1　石の種類 玉石							

【 第 11 号 施工パッケージ 】

法面整形　盛土部 砂及び砂質土､粘性土　　1　　m2 当り

(法面締固め有り　　,現場制約有り　　)

名　　称　・　規　　格	金額構成比(%)	金　　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基　　準
【機械】							
ﾀﾝﾊﾟ及びﾗﾝﾏ[ﾗﾝﾏ] 質量 60～80kg							
【労務】							
普通作業員							
土木一般世話役							
特殊作業員							
【材料】							
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1　整形箇所 盛土部			[J2] = 1　法面締固めの有無 法面締固め有り				
[J3] = 1　現場制約の有無 現場制約有り			[J4] = 1　土質 砂及び砂質土､粘性土				

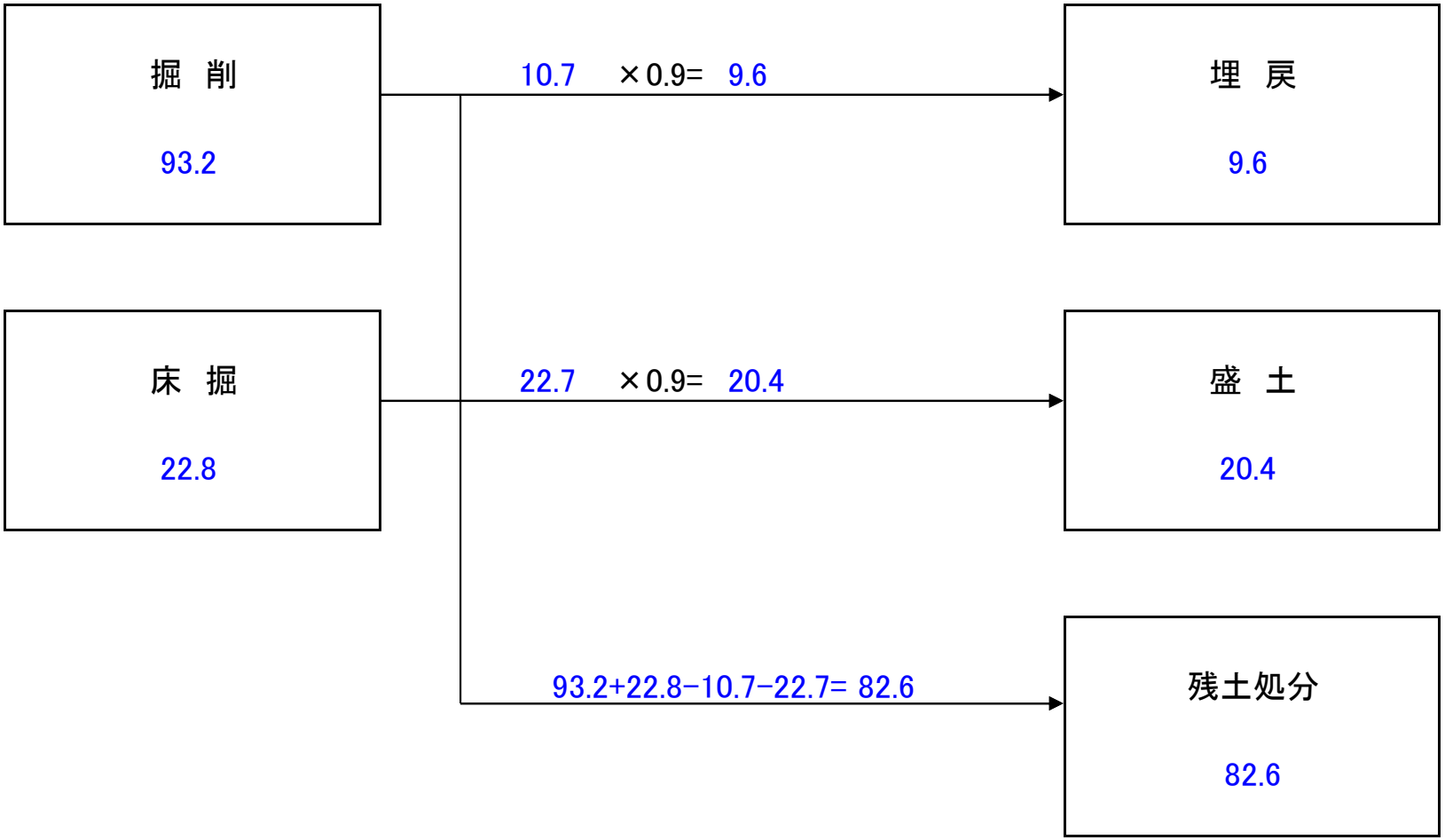
数　量　総　括　表

費　目	工　種	名　称	形　状　寸　法	単 位	計 算 数 量	設 計 数 量	備　考
【安芸太田町】 柴木農地							
	土　工						
		掘　削	バックホウ0.28m3	m3	93.2	93	
		床　掘	バックホウ0.28m3	m3	22.8	23	
		埋　戻	コンパクタⅠ	m3	9.6	10	
		盛　土	振動ローラ	m3	20.4	20	
		人力荒仕上げ		m2	69.6	70	
		盛土法面整形		m3	30.8	31	
		構造物取壊し工	無筋コンクリート	m3	6.0	6	1.6+4.4=6.0
		残土運搬	土砂 L=3.3km	m3	82.6	83	
		Con殻運搬	Con殻 L=3.2km	m3	6.0	6	
	処　分　費						
		建設発生土受入費	残土	m3	82.6	83	
		Con殻受入費	Con殻	t	14.1	14	6.0*2.35＝14.1
	擁　壁　工						

		ブロック基礎	A400-B550	m	16.0	16	
		ブロック積	控35cm 裏コンt=10cm	m2	73.4	73	
		裏込砕石	RC-40	m3	41.6	42	
		すり付け工	石積	m2	16.5	17	
	張芝工						
		人工張芝工		m2	35.2	35	
	畦畔工						
		畦畔工	H＝150	m	16.0	16	
	仮設工						
		仮設道路	耕土剥ぎ取り、復旧	m	23.0	23	

柴木農地

土 量 配 分 表


掘 削
93.2
床 掘
22.8
10.7 ×0.9= 9.6
22.7 ×0.9= 20.4
93.2+22.8−10.7−22.7= 82.6
埋 戻
9.6
盛 土
20.4
残土処分
82.6

各　種　数　量　計　算　書

測点名	距離	掘削			床掘			埋戻			機械盛土		
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量
SECT 0.0		4.7			1.4			0.7			0.1		
SECT 8.0	8.0	6.4	5.55	44.4	1.4	1.40	11.2	0.5	0.60	4.8	2.5	1.30	10.4
SECT 16.0	8.0	5.8	6.10	48.8	1.5	1.45	11.6	0.7	0.60	4.8	0.0	1.25	10.0
				m3			m3			m3			m3
合　計	16.0			93.2			22.8			9.6			20.4

各　種　数　量　計　算　書

測点名	距離	コンクリート練積ブロック			すりつけ工			人力荒仕上			裏込砕石		
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量
					0.0								
	2.2				4.8	2.40	5.3						
(SECT 0.0)	0.5				4.8	4.80	2.4						
SECT 0.0		4.36						4.3			2.4		
SECT 8.0	8.0	4.58	4.47	35.8				4.2	4.25	34.0	2.6	2.50	20.0
SECT 16.0	8.0	4.81	4.70	37.6				4.7	4.45	35.6	2.8	2.70	21.6
(SECT 16.0)					5.2								
	0.5				5.2	5.20	2.6						
	2.4				0.0	2.60	6.2						
				m2			m2			m2			m3
合　計	21.6			73.4			16.5			69.6			41.6

各　種　数　量　計　算　書

測点名	距離	張芝工			盛土法面整形			畦畔築立					
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量
SECT 0.0		2.6			2.3			1.0					
SECT 8.0	8.0	2.2	2.40	19.2	1.9	2.10	16.8	1.0	1.00	8.0			
SECT 16.0	8.0	1.8	2.00	16.0	1.6	1.75	14.0	1.0	1.00	8.0			
				m2			m2			m			
合　計	16.0			35.2			30.8			16.0			

各　種　数　量　計　算　書

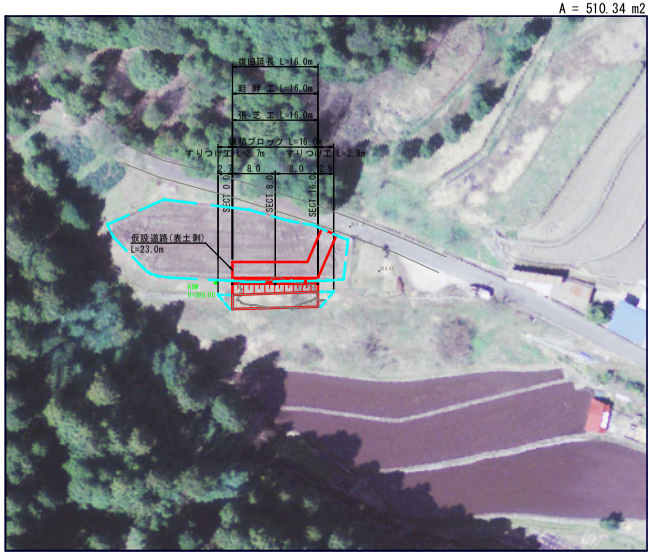
測点名	距離	構造物とりこわし.1			構造物とりこわし.2								
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量
		0.08											
SECT 0.0	2.3	0.08	0.08	0.2									
SECT 8.0	8.0	0.08	0.08	0.6									
SECT 16.0	8.0	0.08	0.08	0.6									
	2.3	0.08	0.08	0.2									
					0.24								
SECT 0.0	1.1				0.24	0.24	0.3						
SECT 8.0	8.0				0.24	0.24	1.9						
SECT 16.0	8.0				0.24	0.24	1.9						
	1.1				0.24	0.24	0.3						
				m3			m3						
合　計	38.8			1.6			4.4						

各　種　数　量　計　算　書

測点名	距離	仮設道路(表土剥)											
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量
1058番地				23.0									
				m									
合　計				23.0									

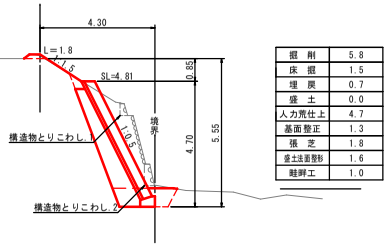
平　面　図
S=1:500

面　積
A = 510.34 m2



横　断　面　図
S=1:100

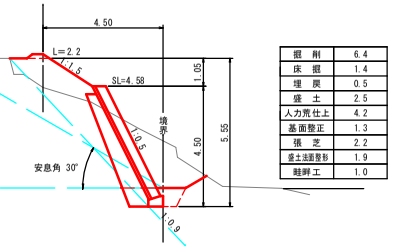
SECT 16.0
GH=359.98
FH=360.03



掘　削	5.8
床　掘	1.5
埋　戻	0.7
盛　土	0.0
人力荒仕上	4.7
基面整正	1.3
張　芝	1.8
盛土法面整形	1.6
畦畔工	1.0

DL=355.00

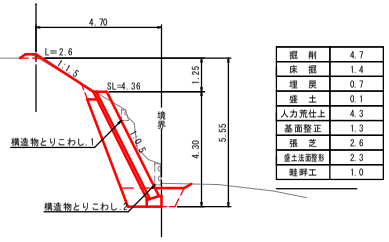
SECT 8.0
GH=358.79
FH=360.03



掘　削	6.4
床　掘	1.4
埋　戻	0.5
盛　土	2.5
人力荒仕上	4.2
基面整正	1.3
張　芝	2.2
盛土法面整形	1.9
畦畔工	1.0

DL=355.00

SECT 0.0
GH=359.93
FH=360.03

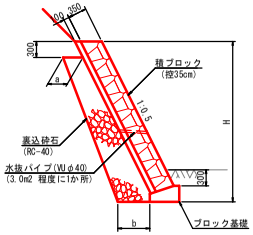


掘　削	4.7
床　掘	1.4
埋　戻	0.7
盛　土	0.1
人力荒仕上	4.3
基面整正	1.3
張　芝	2.6
盛土法面整形	2.3
畦畔工	1.0

DL=355.00

構　造　図
S=1:50

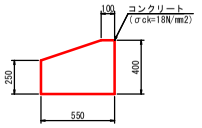
コンクリート練積ブロック S=1:50



数量表

測　点	裏込砕石	a	b
NO.0	2.4	0.37	0.71
+8.0	2.6	0.37	0.71
+16.0	2.8	0.37	0.77

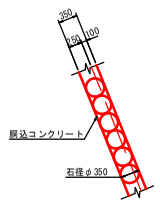
ブロック基礎 S=1:20
(A400-B550)



数量表　10m当り

コンクリート	1.86m3
型　枠	6.50m2
基 面 整 正	5.50m2

すりつけ工(練石積) S=1:50
(石材100%採取)

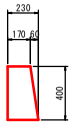


10m2当り

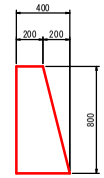
胴込めコンクリート	1.39 m3

畦　畔　工 S=1:20

構造物とりこわし.1 S=1:20



構造物とりこわし.2 S=1:20



数量表　10m当り

盛　土	0.90 m3
盛土法面整形	5.40 ㎡

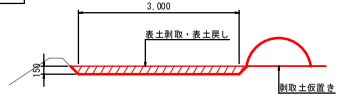
数量表　1m当り

とりこわし	0.08 m3

数量表　1m当り

とりこわし	0.24 m3

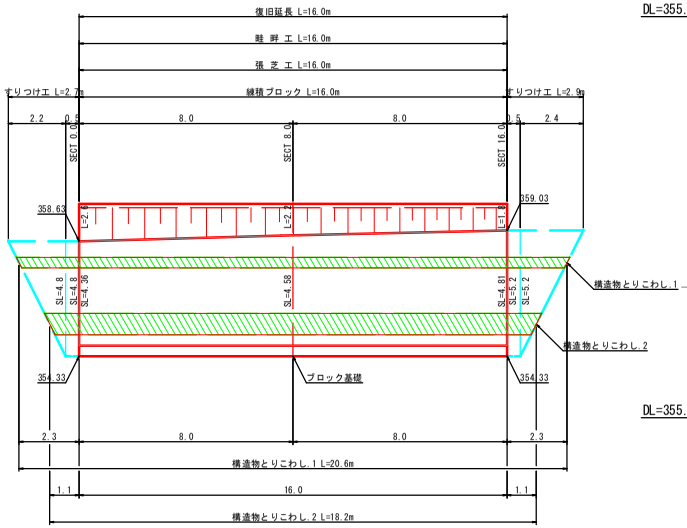
仮設道路(表土剥) S=1:50



数量表　1m当り

表土剥取・戻し	0.47m3

展　開　図
S=1:100



仮設道路(表土剥) L=23.0m　1 / 368

工事名	令和6年8月29日～8月31日 台風10号災害 (令和6年8月29日～8月31日)		
図面名	柴木（田）計画図		
作成年月日	令和　年　月　日		
縮　尺	図　示	図面番号	1
会社名	広島県土地改良事業団体連合会		
事務所名	安　芸　太　田　町		